

## 第8回SK胃瘻セミナー総括

静岡県立こども病院胃瘻セミナー（通称：SK 胃瘻セミナー）も、3年目に入り、8回目になりました。（2009年10月9日開催）

今回は、

1. 外科からの胃瘻の基本的な話.
2. 胃瘻を使っているご家族からのアイデア（胃瘻エプロン、はと目を使って目立たないエプロンをつくろう！）
3. 胃瘻造設後のダンピング症候群の調査.
4. ダンピング症候群の調査での質問に対する答え.
5. 肢体不自由児の骨密度。（超音波に測定によるスクリーニング）
6. 栄養指導相談室から、胃瘻からとれる食事.
7. 各企業から、胃瘻からとれる食事のサンプル展示.

なかでも、ダンピング症候群に対する、アボットジャパンのグルセルナ SR のアンケート.

血糖測定器の貸し出し.

などなど、盛りだくさんの内容でした.

・出席アンケートの中からも、**キューブタイプの冷凍ミキサー食**のアイデアもでて、患者さんからの積極的な意見が印象的でした.

・最近のセミナー、メールでは、**半固形食の使用感の報告**（これは一度みなさんでディスカッションしましょう！）、**注入容器のアイデア**（100円ショップのもの、マヨネーズチューブの利用など）など、多くのアイデアが出ています。本当に、ポジティブな感想が増えて、非常にうれしく思います.

講義形式でなく、患者さん同士で自由に話のできる場が、早くつくりたいです.

・今回のメールニュースの方々には、僭越ながら**渡邊のみつけたミキサー食注入容器**（として使えるもの）を添付しました。（300mlの容器が190円！サイズも豊富！洗える！）

・外科の長江先生からは、心を和ませる『羊』の写真を折りませながら、実際の手術のビデオ（外科先生方の本当に繊細な匠の技には感心しました！）を使った話をしていただきました。非常に好評でした。この技術が、いろんな所へ伝わるのを願います.

静岡県立こども病院 神経科

渡邊誠司